

北ひびき [地域コミュニティー誌]

ひびきあいの広場

組合員・地域住民皆様の日頃のご愛顧に感謝を込めて発刊いたしております。

Contents

- 「大豆」と「JA北ひびきのほっこり大豆」のご紹介
- 未来を拓く協同組合 JAと農業
- クイズに答えてJA北ひびきのほっこり大豆をゲット!



コミュニケーション誌発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本年は、大きな変革の年となりました。5月には新天皇が誕生し、「平成」から「令和」となりました。新しい時の刻みとともに、目標を掲げ希望を抱いている方もおられると思います。

しかしその反面、10月より消費税率が8%から10%へと増税となり、それに伴って分りづらい軽減税率が導入され、さらに来年6月までのキャッシュレス・消費者還元事業がスタートしました。

私たちJAも本年度より賦課金・料金・料率の改定をさせて頂きました。このことにつきましては、組合員はもとよりJAを利用していただいている地域の皆様にも、負担増の影響を受けておられるかと存じます。

JA北ひびきといたしましては、今後とも経費の節減に努めながら、さらに組合員と地域の皆様から必要とされるJAを目指してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、国際貿易関係に目を向けると、昨年の暮れにTPP11が、本年2月にEUとのEPAが発効され、そして、9月末には日米貿易協定・日米デジタル貿易協定が両首脳により合意され、年末から新年早々に発効される見通しとなっております。内容については、合意に至るまで日本政府による説明は無いまま、これでは国民不在であり、特に最も影響が懸念される我々農業者にとっては遺憾であると言わざるを得ません。

将来、永続的にこの地において生活して行く皆様全員が安心して暮らせるよう、私たちJAは組織を挙げて取り組んでまいります。

今年の農畜産物の状況は、移植・播種後の早ばつが長く続いたため、大変心配をいたしました。しかし、その後の降雨で持ち直すことができました。しかし、8月から9月にかけての天候は不順で、田畑が乾かず雑草も多くなり収穫作業には苦勞している状況です。

現時点では、組合員皆様の努力の甲斐あって何とか平年作かそれ以上が期待されております。もちろん、品質においても安全・安心で美味しいものを提供いたしますので、どうぞJA北ひびき産をご賞味ください。

これからも、地域の皆様に愛され、必要とされるJAを目指して役員一丸となって努力していきますので、ご指導賜りますようお願いいたします。



北ひびき農業協同組合
代表理事 組合長
西本 護

QUIZ

クイズに答えて
JA北ひびきの
ほっこり大豆を
ゲット!!

「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」などの17の目標が掲げられている。「持続可能な開発目標(ODG)」という言葉が世界中で注目されています。日本の協同組合でも、日本生協連が「コープODG行動宣言」を採択し行動を進めています。

〇〇〇〇に入る言葉を答えて応募すると、抽選で10名の方に下記の景品を贈呈致します。



応募方法

①答え ②郵便番号・住所 ③氏名
④年齢 ⑤電話番号
⑥JA北ひびきに対するご質問やご意見・地域コミュニティー誌に関する感想をお書きの上はがきにて投函をお願い致します。

締切日/10月31日(木)消印まで有効
当選発表/当選の結果はJA北ひびきHPにて掲載し、郵送にてご連絡致します。

応募先

〒095-0021
士別市西1条8丁目701番地1
JA北ひびき「プレゼントクイズ」係りまで

※ご応募に際し、お客様の情報はJA北ひびき内で、抽選・当選者へのプレゼント発送及びお客様個人を特定しない範囲でのアンケート分析のため利用させていただきます。

「ひびきあいの広場」 ◎発行・編集 / JA北ひびき 本所：〒095-10021 士別市西1条8丁目701番地1 TEL:0165-(23)2115 FAX:0165-(23)5162

Information JA北ひびきイベントのお知らせ

10/19(土) 10:00~14:00

収穫感謝祭

会場 士別グランドホテル別館 思親花 士別市東3条6丁目4番地

無料配布 北海道産牛肉消費拡大 北海道産新米 北海道産牛肉消費拡大

ゆめぴりか 新米 地元産牛肉 牛乳

収穫感謝イベント

数量限定 そば 試食 10:30~12:00	数量限定 今話のお米! JA北ひびきブランド 試食 10:30~12:00
楽しくつこ! 餅つき 11:00~	餅まき わくわくドキドキ! ちびっこ菓子まき大会 13:30~

豪華景品当たるかも? お楽しみ大抽選会
豪華景品 (JA北ひびき産産物ほか) 盛りだくさん!
抽選は10月19日(土)午後13:00~13:30

JA北ひびき スタッドレスタイヤ 特別価格
メカニックセンター

地元特産品コーナー

米・豆販売
もち米販売 数量限定
そば粉販売
豆類 (小豆・金時) 価格店頭発表!

青果物販売
各種青果物 格安販売! 価格店頭発表!

地元産牛肉販売
北ひびき産牛ヒレ肉 (ステーキ用)
北ひびき産牛サーロイン (ステーキ用) 数量限定 特価販売! (店頭発表)
北ひびき産牛肉ロース (すき焼き用・しゃぶしゃぶ用)
北ひびき産もろみ黒牛 (すき焼き用・しゃぶしゃぶ用) (内容等については変更の場合があります)

地元産食材使用 揚げたてコロッケ 山菜五目おこわ いも&かぼちゃ団子 販売

北ひびき全給油所 激安価格にて数量限定販売

JA北ひびき オリジナルスープ販売 新商品 ほっこり大豆

日向温泉 ご法要・ご宴会・ご会食のご案内

平素は日向温泉のご利用を深謝申し上げますと共に皆様の一層のご健康からお慶び申し上げます。さて、今回暮らしの中での種々行事に対して即応出来るプランのご案内をさせていただきます。

ご宴会・ご会食プラン 3,570円より承っております。 額コースもしくは和洋中コース

ご法要プラン 5,500円より承っております。 個人盛もしくは和洋中

いずれのプランも内容・料金・送迎などご相談下さい。 従業員一同皆様のお越しを心よりお待ちしております。

日向温泉 〒098-0475士別市多寄町4098 TEL.0165-26-2021 FAX.0165-26-2022

編集後記

JA北ひびき地域コミュニティー誌「ひびきあいの広場」をご覧いただき、誠にありがとうございます。今回は、今年2月にリリースをした「JA北ひびきのほっこり大豆」と原料となっている「大豆」の実態を記事にしました。早速ですが、生活の中で大豆を意識して食べるようにしよう!と考えるようになっていく方は少ないのではないのでしょうか?健康に良い食べ物という認識はありますが、私自身もなかなか日常的に大豆を食べようと思いませんでした。しかし、今回の記事の作成を進めていく中で大豆を摂取することのメリットを認識することができました。自分で調理や加工するのは少し手間がかかりますが「JA北ひびきのほっこり大豆」なら手軽に大豆を摂取することが出来るので、これからは気温が下がってきて体調を崩しやすい季節になってきますので、栄養のバランスを考慮した食事を摂ることを心掛けて風邪には十分気を付けて生活をして下さい。

当JAは今後も、より一層の事業強化とサードセクターの目標、組合員の皆様をはじめ、地域住民の皆様より愛されるJAを目指して励んで参りますので、よろしくお願い申し上げます。



1袋200円(税抜)で販売しています!

POINT 1 原材料は、JA北ひびき管内産の「とよまさり」と甜菜糖のみ。添加物は一切使用していません!

安心、安全、健康!

厳選された大豆の風味を最大限に生かした「ゆで大豆」です。今回は「JA北ひびきのほっこり大豆」の特徴をご紹介します!

JA北ひびきのほっこり大豆って何?



POINT 3 内容量は食べきりサイズの60g入り。開けてからそのまま食べられるので、お手軽に大豆をお召し上がりいただけます。

簡単に大豆を摂取!

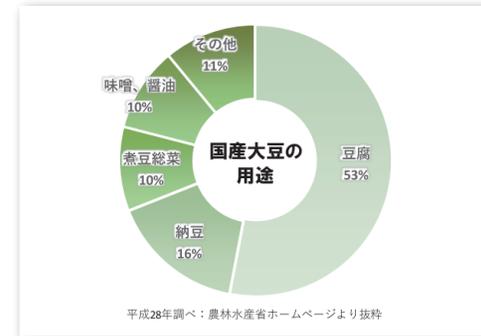
POINT 2 子どもから大人まで幅広い年齢層の方に美味しく召し上がっていただくために、ほんのりと甘い味付けに仕上げています。おやつにおすすめです。

食べ始めたら止まらない!



コンバインによる大豆の収穫作業のようす

JA北ひびきでは、平成25年より加工品の開発へ向けた取り組みを進めており、平成31年2月1日には、JA北ひびき管内産の大豆を使用して商品化した「JA北ひびきのほっこり大豆」をリリースしました。そこで本誌を読んでいただき、少しでも「大豆」と「JA北ひびきのほっこり大豆」について皆様を知っていただきたいと思います。

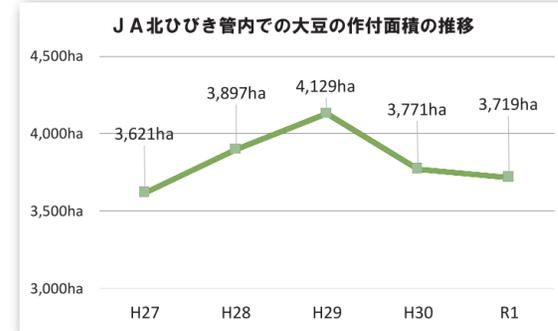


平成28年調べ：農林水産省ホームページより抜粋

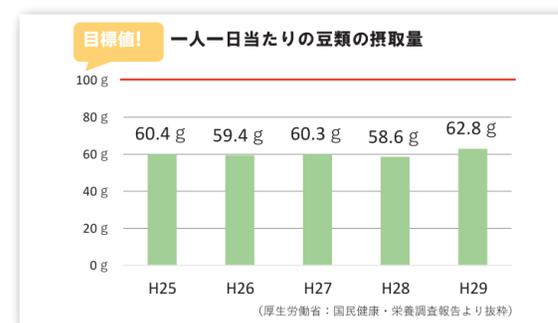
大豆の種類と用途 大豆には、形の大・中・小、黄色、黒色、緑色など、とてもたくさんの種類があります。日本各地で煮豆、豆腐、味噌、納豆といった多様な用途に合わせて栽培がされています。JA北ひびきでは、煮豆・納豆・豆腐に最適な「スズマル」や、小粒納豆用として「スズマル」などが作付けされています。

大豆が収穫されるまで:

JA北ひびき管内では、5月中旬から下旬にかけて播種(種まき)作業が行われ、中耕や追肥といった作業を経て、10月上旬の収穫を迎えます。収穫作業はコンバインという機械で行われます。



JA北ひびき管内での大豆の作付面積の推移



目標値! 一人一日当たりの豆類の摂取量

(厚生労働省：国民健康・栄養調査報告より抜粋)

なぜ大豆の加工品開発を行ったの? あまり知られていないかもしれませんが、JA北ひびき管内(士別市、剣淵町、和寒町)では大豆の作付け面積が、JA単位で全道一となったのです。そこで、基幹作物である大豆を使用して何かできないかと模索し始めました。大豆には多くのタンパク質が含まれています。タンパク質は、私たちの臓器や筋肉、皮膚、髪、血液などを構成するうえで欠かせない成分で、肉に匹敵するほど豊富なタンパク質を含む大豆は「畑の肉」という別名も持っています。その他にも、

抗酸化作用を持つ「大豆サボニン」や善玉菌のエサとなる「オリゴ糖」、「大豆イソフラボン」など健康を支える成分が豊富に含まれています。しかしながら日本では、大豆をはじめとした豆類全体の摂取量が低いことが問題となっています。2000年にスタートした「21世紀における国民健康づくり運動」の具体的な計画である「健康日本21」では豆類摂取の目標値を100gとしています。日本国内では平成25年から平成29年の5年間の平均が60g程度となっています。そのような状況の中、JA北ひびきでは手軽に大豆を食べられるように「JA北ひびきのほっこり大豆」の開発に至ったのです。

JA北ひびきのホームページをご存知ですか?



組合員の方に向けての情報発信と消費者や地域住民、市場関係者や実需者に向けた、JA事業の発信を行っています! JA北ひびき管内の農畜産物の紹介をはじめ、JAの取り組みや、事業・商品等を紹介し、「食と笑顔でつながる応援団」をさらに目指してまいります。

URL: http://www.ja-kitahibiki.or.jp/

JA北ひびき管内のこずらで お求めいただけます! (士別市) 株式会社サフォーク 羊と雲の丘観光 日向温泉 ファーマーズマーケットひびきあい (10月末までの営業) JA北ひびき経済センター (剣淵町) レイクサイド桜岡 道の駅「絵本の里 けんぶち」 ウシロサービス (和寒町) ホクレンショップわっさむ店



10月末までの営業となります! お待ちしております!

JA北ひびき農産物直売所 ファーマーズマーケット ひびきあい

営業期間も終盤に差し掛かっていますが、新米や野菜、加工品などの充実したラインナップで皆様をお迎えます! 毎日の食卓にお役に立てること間違いなしです!



お気軽にお立ち寄りください。

JAと農業 世界で活躍する 協同組合

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

毎年7月の第1土曜日は国際協同組合デーです。協同組合の起源は、産業革命後の労働者の厳しい生活を打開するため、1844年、英国のロッヂデルという町で、労働者が自ら出資して協同組合を設立し、小さな店を始めたことあります。協同組合は各地に広がり、1895年に国際組織、国際協同組合同盟(ICA)ができました。世界110ヶ国から311組織が加盟し(2019年4月現在)、世界の10億人を超える組合員を代表しています。国連は2012年を国際協同組合年とし、16年には国連教育科学文化機関(ユネスコ)が「協同組合の思想と実践」を無形文化遺産に登録しました。協同組合が「さまざまな社会問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」と評価したためです。JAも「農業協同組合」として、協同組合間の連携を取りながら、より良い社会づくりに向けた取り組みを進めています。

【協同組合間連携】(きょうどうくみあいかんれんけい) 地域の課題解決のため、多様な協同組合が力を合わせて対応します。日本でも、地域、都道府県、全国、それぞれの段階で様々な連携が行われてきました。全国組織では、JA、生協、漁協、森林組合、フーラーズクラブ、労働組合などの全国組織が「日本協同組合連携協議会(JCJ)」に集い、連携を進めてきました。JCJの取り組みを引き継ぎ、協同組合がさらに連携を強め、地域で果たす役割の可能性を広げていくため、18年に「日本協同組合連携機構(JCA)」が発足しました。



JAと農業 世界とともに目指す「SDGs」

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

国連が定めた「持続可能な開発目標(SDGs)」という言葉が、世界中で注目を集めています。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」など17の目標が掲げられており、この目標を達成するために各国政府はもちろん、民間の企業や団体の参加と貢献が期待されています。協同組合も達成に当たり役割を果たすべき民間セクターの一つとして明記されており、国際協同組合同盟(ICA)は目標達成に向けた貢献を約束しています。日本の協同組合でも、例えば日本生協連が「コプSDGs行動宣言」を採択し行動をすすめるなど、SDGsへの取り組みが動き出しています。JA全国女性協も「第65回通常総会の特別決議」の中でSDGsに取り組むことを決定しています。持続可能な社会の実現に当たっては、食料輸入による環境負荷や食品ロスなど、食や農に関連する課題も多岐にわたります。JAも地域社会の課題解決に努めるとともに、SDGsの達成へ貢献していきます。

【持続可能な開発目標(SDGs)】(エスデーゼス) 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されており、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、17の目標と関連する169の具体的なターゲットが定められています。発展途上国を対象としたSDGs開発目標(MDGs)を引き継ぐもので、先進国も含め取り組むこととされています。

